

事業所名 ※ グループホーム ひまわりの家

日付 平成 21 年 11 月 27 日

評価機関名 有限会社 アウルメディカルサービス

評価調査員: 健康運動指導士
実務経験10年以上

ホームヘルパー2級
実務経験3年以上

自主評価結果を見る (評価内容と一緒に添付しています。)

評価項目の内容を見る ※

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!) ※

1. 評価結果の概要

講評

全体を通して(特に良いと思われる点など)
(記述式)

ひまわりの家に隣接する老人保健施設では、訪問看護やデイサービスなど医療福祉のサービスが充実しており、また、法人グループの医療機関の協力もあって、入居者は色々な支援を受けることができる。

各居室の入口には、手作りの作品などが掲げられて、温もりが感じられる。職員同士の会話も明るく、職員は経験豊かな管理者とともに、一致協力して業務に励んでいる。元気のよい職員の介護で、入居者は安心した表情で和気あいあいと会話を楽しみながらゆったりと生活しているようである。

特に改善の余地があると思われる点(記述式)

法人グループの中で色々な対応ができてとても便利であるがゆえに、地域に依存しないで自己完結的に課題解決ができていく状態であるが、今後の高齢者福祉の地域への広がりを考えて、さらに地域との交流に努力して行ってほしいと思います。

2. 評価結果(詳細)

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	具体化、実現及び共有	○	
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	「親切、丁寧、清潔、スマイル」を心がけ、入居者に「あなたが居てくれて良かった」と思ってもらえるような入居者と職員が共に生きるグループホームをめざしている。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	○	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	○	
4	建物の外回りや空間の活用	○	
5	場所間違い等の防止策	○	
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	職員は入居者の自己決定を尊重し、理解しやすいように説明して自宅に居るような気分で心地よく過ごしてもらうように心がけている。また、入居者に何がしたいか問いかけ、本人の経験と能力を活かして日常の活動を一緒にしてもらうことで、他者の役に立っていることを自覚してもらえるよう支援している。		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○	
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援	○	
20	プライドを大切にした整容の支援	○	
21	安眠の支援	○	
22	金銭管理と買い物の支援	○	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	○	
24	身体機能の維持	○	
25	トラブルへの対応	○	
26	口腔内の清潔保持	○	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	○	
28	服薬の支援	○	
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	○	
30	家族の訪問支援	○	
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	個人のプライバシーを大切にして、職員は入居者に言葉をかけ本人の了承を得てから入室するようにしている。また、職員は言動に気をつけ、トイレ誘導のときなどに、むやみに大きな声を出さないようにしている。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映	○	
32	災害対策	○	
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○	
34	家族への日常の様子に関する情報提供	○	
35	運営推進会議を活かした取組	○	
36	地域との連携と交流促進	○	
37	ホーム機能の地域への還元	○	
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	ヒヤリハットについては、報告があつてから二週間以内に事故防止のための安全対策を立てて周知徹底を図っている。日頃から研修で職員の知識と技術の向上を図り、努めてサービスの質の向上に取り組んでいる。		

※ WAMNETに公開する際には、本様式のほか、県が別に定めるところにより自主評価結果を添付すること。